



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan

tel +81 (0)3 6434 7010

fax +81 (0)3 6434 7011

web www.takaishiigallery.com

email tig@takaishiigallery.com

内藤 礼 Rei NAITO

- 1961 広島生まれ
1985 武蔵野美術大学造形学部視覚伝達デザイン学科卒業

個展

- 2024 「生まれておいで 生きておいで」東京国立博物館、東京
「生まれておいで 生きておいで」銀座メゾンエルメス フォーラム
- 2023 「breath」ミュンヘン州立版画素描館、ミュンヘン、ドイツ
- 2022 「内藤礼：すべて動物は、世界の内にちょうど水の中に水があるように存在している 2022」神奈川県立近代美術館 葉山館、神奈川県
- 2020 「内藤礼」タカ・イシイギャラリー、東京
「うつしあう創造」金沢 21 世紀美術館、石川
- 2018 「明るい地上には あなたの姿が見える」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
- 2017 「Two Lives」テルアビブ美術館、テルアビブ、イスラエル
「信の感情」パリ日本文化会館、パリ、フランス
- 2016 「color beginning」ローク・ガレリー、ベルリン、ドイツ
「内藤礼」卍 | SEI、京都
- 2015 「よろこびのほうが大きかったです」ギャラリー小柳、東京
- 2014 「信の感情」東京都庭園美術館、東京
- 2012 「地上はどんなところだったか」奥共同店、沖縄
「地上はどんなところだったか」空蓮房、東京
「地上はどんなところだったか」ギャラリー小柳、東京
「地上はどんなところだったか」ローク・ガレリー、ベルリン、ドイツ
- 2011 「佐賀町アーカイブ COLLECTION plus, 2 内藤礼展」佐賀町アーカイブ、東京
- 2009 「すべて動物は、世界の内にちょうど水の中に水があるように存在している」神奈川県立近代美術館 鎌倉、神奈川県
「color beginning」ヴォーンマシーネ、ベルリン、ドイツ
「color beginning」ギャラリー小柳、東京
- 2007 「母型」入善町 下山芸術の森 発電所美術館、富山
- 2006 「返礼」佐久島弁天サロンおよび野外、佐久島、愛知

- 2005 「返礼」 アサヒビール大山崎山荘美術館、京都
「地上はどんどこだったか」 ギャラリー小柳、東京
- 2003 「地上にひとつの場所を／New York 2003」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
- 2002 「Drawing Sculpture」 ギャラリー小柳、東京
「地上にひとつの場所を／Tokyo 2002」 ライスギャラリー by G2、東京
- 1999 「Sculpture」 ギャラリー小柳、東京
「Rei Naito」 ギャラリー・ジェニファー・フレイ、パリ、フランス
- 1998 「Sculpture」 ギャラリー小柳、東京
「Sculpture」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
「Rei Naito」 ギャラリー・ジェニファー・フレイ、パリ、フランス
- 1997 「たくさんのものが呼び出されている:Being Called」 カルメル会修道院、フランクフルト、ドイツ
「地上にひとつの場所を」 第47回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展 日本館、イタリア
- 1996 「ナーメンロス／リヒト」 ギャラリー小柳、東京
「人生の可能態」 ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
- 1995 「ナーメンロス／リヒト」 ギャラリー小柳、東京
「近作展 18 内藤礼 みごとに晴れて訪れるを待て」 国立国際美術館、大阪
- 1994 「人生の可能態」 ギャラリーシマダ、東京
- 1993 「地上にひとつの場所を」 オリエル・モスティン、ランディドノー、ウェールズ、イギリス
「ナーメンロス 1989/1993」 ギャラリーNW ハウス、東京
「地上にひとつの場所を」 ギャラリー・デュ・ロン=ポワン、パリ、フランス
- 1992 「遠さの下、光の根はたいら—ドローイング」 サイギャラリー、大阪
- 1991 「地上にひとつの場所を」 佐賀町エキジビット・スペース、東京
- 1989 「遠さの下、光の根はたいら」 佐賀町 bis、東京
- 1987 「Apocalypse Palace」 ギャラリーイツモ、東京
「Apocalypse Palace」 札幌 CAPA、北海道
- 1986 「Apocalypse Palace」 パルコ・スペース 5、東京

グループ展

- 2024 「ここは未来のアーティストたちが眠る部屋となりえてきたか？—国立西洋美術館 65年目の自問 | 現代美術家たちへの問いかけ」 国立西洋美術館、東京
- 2022 「地上にひとつの場所を」 1991/2022、オルタナティブ！小池一子展 アートとデザインのやわらかな運動、アーツ千代田 3331、sagacho archives、東京
「Air」 クイーンズランド・アートギャラリー、ブリスベン、オーストラリア
- 2021 「How To Disappear...」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
「わたしは生きた」 東京ビエンナーレ 2020/2021、空蓮房、東京

- 2020 「眠り展：アートと生きることーゴヤ、ルーベンスから塩田千春まで」東京国立近代美術館、東京
「Untitled, 2020」 プンタ・デラ・ドガーナ、ヴェネツィア、イタリア
「An Art of Our Times!#2」 コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
- 2019 「2019年度第2期コレクション展」愛知県美術館、愛知
「コレクション特集展示 ジャコメッティとII」国立国際美術館、大阪
「Survivre ne suffit pas」FRAC フランシュ=コンテ、ブザンソン、フランス
- 2018 「Minimalism: Space. Light. Object.」 ナショナル・ギャラリー・シンガポール、シンガポール
「Buddha's Life, Path to the Present」アムステルダム新教会、アムステルダム、オランダ
「Primal Water: An Exhibition of Japanese Contemporary Art」ベラッジオ・ギャラリー・オブ・ファイ
ン・アート、ラスベガス、アメリカ
- 2017 「高橋コレクションの宇宙」熊本市現代美術館、熊本
「椿会展 2017 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
- 2016 「椿会展 2016 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
「エック・ホモ 現代の人間像を見よ」国立国際美術館、大阪
- 2015 「DISEGNO - The Art of Drawing for the 21st Century」ドレスデン国立美術館、ドレスデン、ドイツ
「高松市美術館コレクション展2（前期）ひとのかたち ゼロ年代以降の現代アートを中心に」高松
市歴史資料館、香川
「PROPORTIO」パラッツォ・フォルチュニ、ヴェネツィア、イタリア
「鎌倉からはじまった。1951-2016 PART1: 1985-2016 近代美術館のこれから」神奈川県立近代美
術館 鎌倉、神奈川
「椿会展 2015 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
- 2014 「コレクションI」国立国際美術館、大阪
「椿会展 2014 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
「タマ／アニメ（わたしに息を吹きかけてください）内藤礼 畠山直哉 写真」ギャラリー小柳、
東京
「Leap into the Void」アクセル・ヴェルヴォールト・ギャラリー、アントワープ、ベルギー
- 2013 「光のある場所（ところ）コレクションにみる 近現代美術の現実感」神奈川県立近代美術館 鎌
倉、神奈川
「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」豊田市美術館、愛知
「アート・アーチ・ひろしま 2013 ピース・ミーツ・アート！」広島県立美術館、広島
「椿会展 2013 —初心—」資生堂ギャラリー、東京
- 2012 「国立国際美術館開館 35 周年記念展 コレクションの誘惑」国立国際美術館、大阪
- 2011 「Masked Portrait Part II — When Vibrations Become Forms」マリアン・ボエスキー・ギャラリー、ニ
ューヨーク、アメリカ
- 2010 「Je crois aux miracles」コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
「De Matisse à Barceló: La Collection Lambert en Avignon」ヴィルヌーヴ城／エミール・ユグ財団、

ヴァンス、フランス

- 2008 「Frágil」 エステバン・ヴィンセンテ現代美術館、セゴビア、スペイン
「横浜トリエンナーレ 2008」三溪園 横笛庵、神奈川
「パラレル・ワールド もうひとつの世界／ユーク・レブ展」東京都現代美術館、東京
- 2007 「J'embrasse pas」コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
「Daiwa Radiator Factory Viewing Room vol. 04」大和ラヂエーター製作所 ビューイング・ルーム
(現 大和プレス ビューイング・ルーム)、広島
- 2006 「Rapt! 20 contemporary artists from Japan」ニランピック・シャイア・ピララング、メルボルン、オーストラリア
「縄文と現代—二つの時代をつなぐ『かたち』と『こころ』」青森県立美術館、青森
「第6回光州ビエンナーレ」光州ビエンナーレ・ホール、光州、韓国
- 2005 「Decelerate」ケンパー現代美術館、カンザスシティ、アメリカ
「praying for silence」クンストフェライン・ルートヴィスブルグ、ルートヴィヒスブルク、ドイツ
- 2004 「Eijanaika! Yes Future!」コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
- 2003 「LOVE PLANET—愛の惑星」旧出石小学校、岡山
「Ineffable Beauty: Mystical Paradox in 20th Century Art」旧ドミニコ会修道院 集会室／エアフルト美術館、エアフルト、ドイツ
「STACKED」ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
- 2002 「眠り／夢／覚醒」川村記念美術館 (現 DIC 川村記念美術館)、千葉
- 2000 「Rendez-Vous 1」コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
- 1999 「WORKS ON PAPER」ダメリオ・テラス、ニューヨーク、アメリカ
「MOT アニュアル 1999 ひそやかなラディカリズム」東京都現代美術館、東京
「コレクション NW'99 <ステップス>」ギャラリーNW ハウス、東京
- 1998 「芸術家との対話 イヴォン・ランベール・コレクション展」横浜美術館、神奈川
「名古屋市美術館常設展名品コレクション展I」名古屋市美術館、愛知
「千葉市美術館所蔵作品点『冬日和の美術』」千葉市美術館、千葉
- 1997 「Change of Scene XII」フランクフルト近代美術館、フランクフルト、ドイツ
- 1995 「河原 温 1954, 1954, 1956／内藤 礼 1991」名古屋市美術館、愛知
「ACCROCHAGE」ギャラリーシマダ、東京
「コレクション NW」ギャラリーNW ハウス、東京
- 1994 「ART TODAY 1994 サンクチュアリ (聖域) —20 世紀末芸術における『聖域』をめぐる一考察」セゾン現代美術館、長野
- 1993 「Prospect 93: An international exhibition of contemporary art」シルン・クンストハレ・フランクフルト、フランクフルト、ドイツ
- 1992 「彫刻の遠心力—この十年の展開」国立国際美術館、大阪
「The Spatial Drive」ニュー・ミュージアム・オブ・コンテンポラリー・アート、ニューヨーク、ア

メリカ

- 1987 「生活アート展」 ウェイヴ・トップ・ギャラリー、東京
1985 「Clear Garden」 佐賀町エキジビット・スペース、東京

舞台美術

- 1992 「更地」(作・演出：太田省吾)、湘南台文化センター、神奈川

受賞

- 2019 第69回芸術選奨文部科学大臣賞
2018 第60回毎日芸術賞
2003 第一回アサヒビール芸術賞
1994 日本現代芸術奨励賞(インスタレーション分野)

パーマネント作品

- 2010 《母型》 豊島美術館、豊島、香川
2001 《このことを》 家プロジェクト「きんざ」、直島、香川

パブリックコレクション

- 愛知県美術館、愛知
イスラエル博物館、エルサレム、イスラエル
神奈川県立近代美術館、神奈川
金沢 21 世紀美術館、石川
クイーンズランド・アート・ギャラリー、ブリスベン、オーストラリア
国立現代美術基金 (FNAC)、パリ、フランス
国立国際美術館、大阪
コレクション・ランベール、アヴィニョン、フランス
株式会社 資生堂、東京
高松市美術館、香川
千葉市美術館、千葉
ドイツ銀行、フランクフルト、ドイツ
東京都現代美術館、東京
ドレスデン国立美術館、ドレスデン、ドイツ

名古屋市美術館、愛知

ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク、アメリカ

FRAC フランシュ=コンテ（地域現代芸術振興基金）、ブザンソン、フランス

フランス国立造形芸術センター、パリ、フランス

フランクフルト近代美術館、フランクフルト、ドイツ

ベネッセアートサイト直島（ベネッセホールディングス、公益財団法人 福武財団）、香川

ベルリン国立アジア美術館、ベルリン、ドイツ

ミュンヘン州立版画素描館、ミュンヘン、ドイツ